

【保護者等向け】児童発達支援評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5			広く清潔な教室で好感が持てる。	引き続き毎日の清掃や環境整備にあたり、お子さんたちが快適に過ごせる場の提供に努める。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(i)が作成されているか	5			親子に寄り添った丁寧なヒアリングをしてもらっている。	引き続き保護者の皆さま、お子さんたちからの声を大切にし日々の支援に反映させていく。
	⑤	児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5				
	⑥	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			流行や子どもの興味のあることに絡めて活動を行ったり、その様子を伝えてくれるのがありがたい。	
	⑦	活動プログラム(ii)が固定化しないように工夫されているか	5				
	⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1			子どもセンターらいつや、市の図書館、公園などで挨拶したり同じ空間で過ごすことはあったが、交流の場を持つことは叶わなかった。今後事業所主催で近隣のお子さんたちを招いてのイベント等を企画したり、体験型イベントへの参加、体育館利用やハロウィンなどの季節行事に外に出かけより多くの人や社会と関われるような催し物を実現できるようにしたい。
	⑨	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5				
保護者への説明等	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5				
	⑪	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング(III)等)が行われているか	4		1		
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5				連絡帳や、送迎時に口頭でお伝えするよう努めている。引き続きご家庭と事業所とで相互理解が図れるようにしていく。
	⑬	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5				連絡帳や、送迎時など限られた時間や場所でのやりとりを大切に、今後も保護者の方が話しやすい・相談しやすいと思っていただけるよう努める。必要に応じてお電話、面談の時間も設け対応していく。
	⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	4		1		お祭り以外にも、保護者同士で関わり合いの持てる親子遠足や懇親会を今年度中に企画、ご案内できるよう準備中。また、お祭りの中でも親子参加型のゲーム開催などを考えている。
	⑮	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	1			
	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5				
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4		無記入 1		活動概要や日々の様子はSNS等で発信しているが、自己評価等ホームページに掲載したものの周知が不十分だった。更新された場合にはおたより等で周知を徹底する。
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4		無記入 1		
	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4		無記入 1		
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4		無記入 1		
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4		無記入 1		地震、火災、原子力等の訓練を行っている。保護者の方にもわかるよう、おたよりやSNSを通じて発信していきたい。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	4		無記入 1		お子さんからの意見も取り入れながら偏りのない活動プログラムを考え、楽しみながら通っていただけるような工夫を続ける。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	4		無記入 1		今後もお子さんの好きや楽しいと思える事柄から、たくさんできた！たのしいに繋がる支援を目指し、療育を提供していく。

【保護者等向け】放課後等デイサービス評価結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1		既存の建物への入居のため、その範囲内で工夫していると感じる。	活動時やじゆうあそびの際には机や段ボールの仕切り使って空間を区切っている。今ある設備の中で最大限お子さんたちが活動に集中できるように、引き続き環境整備を行っていく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10			職員数も多く手厚い支援だと思う。	送迎に出るや受入職員を時間ごとで細かく区切り、十分な配置で受入できるよう当日打ち合わせを行っている。今後も安全に療育できるよう努める。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5		既存の建物への入居のため、その範囲内で工夫していると感じる。	流し台の高さ調節(踏み台設置)や、外階段では職員が付き添い安全に上り下りできるよう見守っている。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10			通所して日々成長を感じている。計画が実践されているのだと思う。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	1		多彩な活動や、家ではできない小集団での過ごし方など学ぶことが多い。	5領域に基づきプログラムを行っている。外出などの社会体験も取り入れながら今後も偏りが出ないよう工夫を凝らしたい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	1	感染症など流行っているので仕方ないと思うが機会がない。	子どもセンターらいつや、市の図書館、公園などで挨拶したり同じ空間で過ごすことはあったが、交流の場を持つことはできなかった。今後事業所主催で近隣のお子さんたちを招いてのイベント等を企画したり、体験型イベントへの参加、体育館利用やハロウィンなどの季節行事に外に出かけより多くの人や社会と関われるような催し物を実現できるようにする。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	2			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10			活動の様子を細かく教えてもらえるため、安心して任せられる。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10			送迎時の会話でも助言をしてくれ助かっている。	連絡帳や、送迎時など限られた時間や場所でのやりとりを大切に、今後も保護者の方が話しやすい・相談しやすいと思っていただけるよう努める。必要に応じてお電話、面談の時間も設け対応していく。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3 無回答 ¹	1	ほかの保護者とのかわりがない。	お祭り以外にも、保護者同士で関わり合いの持てる親子遠足や懇親会を今年度中に企画、ご案内できるよう準備中。また、お祭りの中でも親子参加型のゲーム開催などを考えている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2		送迎時間が日によって違うことがある。あまり早いと間に合わずに迷惑をかけるかもしれない。	各御家庭の利用時間、送迎時間について再度話し合い共有しました。今後もお気軽にお伝えください。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3			活動概要や日々の様子はSNS等で発信しているが、自己評価等ホームページに掲載したものの周知が不十分だった。更新された場合にはおたより等で周知を徹底する。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	10				
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1			地震、火災、原子力等の訓練を行っている。保護者の方にもわかるよう、おたよりやSNSを通じて発信していきたい。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	10			とても楽しみにしている。家でも職員と一緒に通うお友達の話がよく出る。	お子さんからの意見も取り入れながら偏りのない活動プログラムを考え、楽しみながら通っていたけよう引き続き工夫していきたい。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10			・いつもやさしく接してくれる先生方に感謝している。 ・楽しみに通っている。療育についても考えて実践してくれありがたい。 ・いつも子どもが楽しく通っている様子を見てありがたいと思っている。 ・手厚い支援に感謝している。 ・子どもの好きなものを把握し、そこから活動に結び付けることで成長につながっていると思う。	今後もお子さんの好きや楽しいと思える事柄から、たくさんのできた！たのしいに繋がる支援を目指し、療育を提供していきたい。

【事業所向け】 児童発達支援自己評価結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	3	・お子さんの人数や活動内容によってスペースを区切るなどの環境設定を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	4		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	4	・階段や段差等がある場所では手を繋ぐ等の見守りを必ず行っている。また、お子さんの状態に合わせて安全に留意し対応している。 ・手洗い場にはステップを置いている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1		
	⑤	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		・年1回の実施、集計、職員間での共有・検討し支援に反映できるように努めている。 ・ホームページに掲載、更新をしている。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		・年1回の実施、集計、職員間での共有・検討し支援に反映できるように努めている。 ・ホームページに掲載、更新をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・毎月の社内研修に加え、外部で行われているものにも参加し、内容を共有している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	1		・保護者側のニーズを把握しきれず、支援計画とお子さんの支援でズレが出てしまったケースがあった。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3		・お子さんの状況を具体的にわかりやすく評価できるようにアセスメントツールをより良いものに改善していきたい。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1		
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		・当番制で順番に行っている。
	⑭	活動プログラムが固定化されないように工夫しているか	8			・日々行っているプログラムの内容やねらい等を記録で残し、立案する際に同じ内容が続いていないか、ステップアップできる内容か等参照している。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	7	1		

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3		・事務連絡と支援分担について確認し、流れや分担を可視化している。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	2	1	・口頭でのやりとりだけでなく記録に残し、全職員が共有・把握できるようにしている。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3		
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	1	・現在該当者がいないが、各関係機関や保護者と密な連携を図り支援を行う。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	3	1	・現在該当者がいないが、各関係機関や保護者と密な連携を図り支援を行う。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8			・送迎時や担当者会議等で各事業所での様子を共有し相互理解に役立てている。
	㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8			・担当者会議やモニタリング時に学校の先生方や保護者の方と情報共有を行い支援に反映している。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3		
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		6	2	・支援センター、地域のイベント参加、図書館、公園へのお出かけ、事業所主催の夏祭りを行っている。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	1	6	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・送迎時や連絡帳で日々の様子を共有しあったり、必要に応じて電話連絡や面談の機会を設けている。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	4	1	
	㉛	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8			

保護者への説明責任等	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・送迎時、連絡帳、お電話などその時に応じてご相談にのり、内容を共有、支援に反映するよう努めている。 ・送迎時に保護者さんがお子さんについて悩んでいること、普段の様子を聞き、助言し、職員間で共有したりより良い支援に繋げていけるよう努力している。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	6	・就労している保護者が多いため、場の設定が難しい。 ・保護者の方のお仕事の負担にならないスケジュールを検討。 ・事業所主催の夏祭りなどで保護者同士の交流・連携の機会を設ける。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・月1回のおたよりやSNS更新でプログラムや活動・行事の様子を周知している。
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3		・事業所主催のお祭りにご案内を出したり、散歩やお出かけ時の挨拶を通して交流を図る。
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1		
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を把握しているか	8			
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	7	1		・おやつ成分表をダブルチェックしたり、おやつを分けて提供するように努めている。 ・アレルギーのあるお子さんの保護者から頂いた情報や医師の指示書等を職員間で情報共有している。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・社内研修や職員のストレスチェックを行っている。 ・支援に悩みや不安があれば相談できる体制をとっている。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8			

【事業所向け】放課後等デイサービス自己評価結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	4	・人数や活動、遊びの内容によっては机やパーテーションで区切っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	5		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	2	・階段、段差は職員が付き添うことで安全性に留意している。 ・手洗い場にはステップを置いている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・年1回の実施、集計、職員間での共有・検討し支援に反映できるように努めている。 ・ホームページに掲載、更新をしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		・年1回の実施、集計、職員間での共有・検討し支援に反映できるように努めている。 ・ホームページに掲載、更新をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・毎月の社内研修に加え、外部で行われているものにも参加し内容を共有している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		・保護者のニーズを把握しきれず、支援計画とお子さんの支援でズレが出てしまったケースがあった。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		・主担当を1人決め、当番制で1週間ずつ立案と当日の進行を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			・過去に実施したプログラムを記録に残し、重なりや偏りがないか、ステップアップできるものはないか確認している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3		・事務連絡や支援分担、送迎担当について話し合い、1枚の表にして可視化している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	1	・送迎業務と現場支援ですれ違ってしまい、全体での共有が難しい場合がある。 ・送迎等で出ている場合でも、共有ノート等に申し送り事項について記入、確認している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		・日々の支援内容をメモ書きで残し、改善を図るようにしている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1		・送迎時の申し送りや、必要に応じて問い合わせやご相談をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7		1	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	1	・イベントの参加や支援センター、昆虫館へのお出かけや事業所主催の夏祭りで機会を設けている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	3	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・送迎時の申し送りや連絡帳で日々の様子を共有し、必要に応じてお電話の時間や面談日を設けて、お話を伺うように努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	3	
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・送迎時や連絡帳等でも気になる点があれば丁寧に聞き取り、ご相談にのるように心がけている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	4	・就労している保護者が多いため、開催できる場の設定が難しい。 ・保護者の方のお仕事の負担にならないスケジュールを検討し開催していきたい。 ・事業所夏祭りで保護者同士の交流を図れるよう、グループで分ける等の取り組みを行った。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・月1回のおたより発行やSNSの更新で活動プログラムや、日々の様子、行事の様子等をお伝えしてる。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	8			
	㊀	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5		・事業所の夏祭りのご案内の呼びかけや、散歩・お出かけ等でご挨拶し交流を図っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・社内研修やストレスチェック、支援に対する話し合いの場を設け予防に努めている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		・おやつ提供前に成分表のダブルチェックや食器を分けて提供している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			